

新潟市・新潟県との一体的実施

平成25年1月25日事業開始

市民に密着した地域の総合的な行政機関である区役所に国が行う職業相談・紹介等と県で行う職業訓練に関する情報提供の窓口(「ワークポート新潟」)を設置し、生活保護受給者等の生活困窮者などの自立に向けた就労支援を実施

新潟市

- 生活困窮者等への福祉サービスの提供
- 国の就労支援が必要な生活困窮者等の窓口への誘導

新潟県

- 県の公共職業訓練に関する情報提供

国

生活困窮者等への就労支援

- 職業紹介・職業相談の実施
- 公的職業訓練に関する情報提供

① 事業内容

- 生活困窮者等への福祉サービスの提供、公共職業訓練に関する情報提供等
- 職業相談、職業紹介、求人情報等の提供、就職支援ナビゲーターによる支援等

② 協定・事業計画

- 新潟県知事、新潟市長と新潟労働局長の間で協定(*)を締結
- 数値目標を盛り込んだ事業計画を策定

* 協定の実施等について相互に要望することができ、出された要望には誠実に対応する旨を規定。

③ 運営協議会

- 新潟県、新潟市、新潟労働局、ハローワーク新潟で構成する運営協議会を設置。



「ワークポート新潟」において、市が行う生活困窮者等への福祉サービスの提供、県が行う職業訓練の情報提供及びハローワークが行う職業相談・紹介等を一体的に実施することにより、就労支援と生活支援をワンストップで提供。これにより地域の求職者等の生活の安定、再就職を実現。

(1) 実施体制

県

- ・職業訓練相談員1名を配置(週2日)

市

- ・東区役所職員(福祉担当)

国

- ・職業相談員3名を新たに配置
- ・求人情報提供端末3台、職業紹介端末3台を配置

(2) 事業目標と取組状況(25年度)

	事業目標	取組状況(25年10月末時点)
利用者数	9,500人以上	5,758人
うち、生活保護受給者等の職業相談者数	3,100人以上	1,634人
	(参考)24年度目標(25年1月～25年3月) 2,300人以上 うち生活保護受給者等職業相談者数 800人以上	(参考)24年度実績(25年1月～25年3月) 1,910人 うち生活保護受給者等職業相談者数 582人以上
就職決定者数	120人以上	61人
うち、生活保護受給者等の就職者数	80人以上	24人
	(参考)24年度目標(25年1月～25年3月) 40人以上 うち生活保護受給者等就職者数 30人以上	(参考)24年度目標(25年1月～25年3月) 16人 うち生活保護受給者等就職数 11人以上

「福祉から就労」支援事業 好事例

男性：30代
希望勤務地：新潟市内
希望職種：土木作業員

① ワークポート新潟利用の理由

・派遣会社に登録するも月に2～3回の仕事。日雇いの仕事で生計をつなぐが住居も喪失。生活保護に至る。

② 抱える課題

・土木作業員を希望しているものの、就労経験は1年10か月と短いことからやや不安を抱えている。

③ 支援内容・ポイント・経過

・早期就労の実現を相互に確認し、応募書類を検証しながら精度を高めていった。特に添状・面接・礼状等、一緒に考え行動に移した。
・期間を開けずにこまめに来所を促し、まずは窓口にて一緒に検索しながら求人内容のポイントを確認することから始めた。

④ 結果

・構造物の非破壊検査技師及び営業の職種に採用が決定。
(正社員、雇用期間の定めなし)
※ 支援期間6ヶ月 (H25.2～H25.8)

⑤ 就職支援ナビゲーターの所感

・当初より就労意欲は充分で、就労支援相談員の早期支援判断による声掛けと求人のタイミングもあったことや、就労意欲のあるうちに本人の特性・強みを引き出し、短期間の中で一連の応募に対する徹底した取組みで早期就労に結びついたと考える。

男性：50代
希望勤務地：新潟市内
希望職種：大工経験が活かせる職人、作業員等

① ワークポート新潟利用の理由

・蒲鉾製造の準社員を期間満了で退職。短期バイトで繋ぐが糖尿病の悪化で就労できなくなり、生活保護に至る。

② 抱える課題

・8～9週おきの糖尿病治療のため、平日休みが必要。
・大工仕事は体力低下と機械不慣れで不可。資格なし。
・まじめだが印象暗く、話し下手で自己表現が苦手。

③ 支援内容・ポイント・経過

・元気なく意識も低く面接にはほど遠いため、面接を重ね就活ノウハウを伝えながら意識を高め応募に導いた。
・希望に合った求人票の内容や条件をかみ砕いて説明し履歴書の添削指導も応募のたびに行った。

④ 結果

・木工職人のフルに3件、作業員のパートに2件応募。6件目の合板製造作業員で採用が決定。
(ロングパート) ※ 支援期間2カ月半

⑤ 就職支援ナビゲーターの所感

・細かなところまで気配りでき責任感があるという長所を引き出し自信をつけさせた事、長髪から職人らしい短髪にというアドバイスが素直に聞いてくれたことが就職につながった。
・精気を取り戻し、できるだけ長く続けたいと話していた。